

ミナ (1993)

MINA TANNENBAUM

メディア 映画

ジャンル 青春 ドラマ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 130分

初公開日 1994/12/17

公開情報 ヘラルド・エース=ヘラルド

【解説】

同じ日に同じ病院に生まれたミナとエテル。ある日、モンマルトルにあるベンチで二人は出会う。眼鏡の少女ミナは絵を独学。太めのエテルはダンサーを夢見た。ミナが初めて他人に絵をあげたのもエテルにだ。やがて、成長した二人は深夜カフェでダリダの“18歳の彼”を共に唄いながら恋に恋する。初めてのパーティではファッションを凝りすぎて浮いてしまいヤケ酒。そして、片や美術学校に、片や大学でジャーナリズムを専攻と進路の分かれた二人はそれぞれの恋を見つけ……。フランスでもやはり70年代回顧は盛んのようで、その思春期のシーンは身を乗り出したくなる嬉しさに溢れているが、後がいただけない。売れない画家であり続けるミナに引き替え、エテルはテレビで成功。どんどん俗物になってゆく。これでは友情は続かない。結末のつけ方も尻切れな感じで、結局、脚本・監督のデュゴウソン、何が言いたいやら分からなくなる。ポーランジェ、ジルベルスタイン共に好演だけに実に惜しい。

【クレジット】

監督	マルティーヌ・デュゴウソン	Martine Dugowson
製作	ジョルジュ・ベナヨン	Georges Benayoun
製作総指揮	パスカル・ユデレウィッツ	Pascal Judelewicz
脚本	マルティーヌ・デュゴウソン	Martine Dugowson
撮影	ドミニク・シャピュイ	Dominique Chapuis
音楽	ピーター・チェイス	Peter Chase
出演	ロマーヌ・ポーランジェ	Romane Bohringer
	エルザ・ジルベルスタイン	Elsa Zylberstein
	ジャン＝フィリップ・エコフェ	Jean-Philippe Ecoffey
	ニルス・タヴェルニエ	Nils Tavernier
	ステファン・スリマ	
	エリック・デュフォス	Eric Defosse